

デュオよこすか おすすめBOOK

夏にじっくり 読む

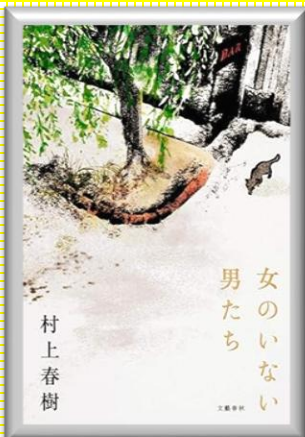
冷房の効いた部屋で、旅先で、
ビーチで、ゆったりと読む本



「夏物語」

川上未映子 著

東京で小説家として生きる38歳の夏子。パートナーのいない妊娠出産を目指すうちに精子提供で生まれ、本当の父を探す逢沢と出会う。人生どう生きるか、生命とは何だろうかと深く考えさせられる物語。



「女のいない男たち」

村上春樹 著

映画化されアカデミー賞国際長編映画賞を受賞した「ドライブ・マイ・カー」をはじめ、「独立器官」「木野」「シェエラザード」「イエスタデイ」などを収録。女性を失った男たちの孤独が描かれた短編小説集。



「52ヘルツのクジラたち」

町田そのこ 著

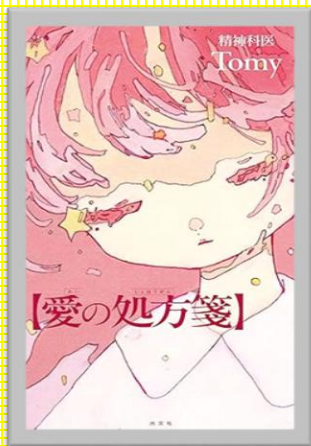
家族から虐待されていた女性“貴瑚”が、母親に虐待されてきた少年と出会う時、少年の孤独な52ヘルツの声を聞き取る。少年が、たった一人の『魂の番（つがい）』に出会うまで、貴瑚は少年を守る決心をした。



「愛の処方箋」

精神科医Tomy 著

相手をありのままに受け止めることが愛。自分を見つめ、執着や葛藤を見つけ、手放す必要がある。そして自分を愛せないと他人は愛せない。精神科医Tomyが愛を構成する成分を解き明かす。



「僕には鳥の言葉がわかる」

鈴木俊貴 著

人間以外にも言葉、文法を持つ動物がいる！シジュウカラとの楽しい研究生活を、著者のかわいいイラスト満載で解説する。この本を読んで、キャンプやハイキングの最中、鳥の言葉に耳を傾けてみよう！



作成：デュオよこすか 総合福祉会館5階 046-822-0804
開館時間 9時～18時（年末年始、臨時休館日を除く）

